

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事故等の再発防止	ひやりハットの段階でよりリスク原因を精査し事故にならないように努める	ひやりハットの報告書をより活用し、職員会議にて予防・防止策を立案・実行していく	6ヶ月
2	10	入所者の状況を家族に定期的につたえていない	新聞や会報を毎月発行し、定期的に家族へひばりでの生活状況を伝える	・施設内での行事等を新聞に掲載する ・各人の様子など別紙にて同封する	6ヶ月
3	20・40	日常の散歩や買物などの外出が日課としてできていない	散歩や買物などの外出を日課の中に取り入れる又、月に一回はドライブや外食等を取り入れる	・散歩の回数を増やし日課とする ・買物へも月に一回以上行ける様曜日や担当者を決めておく ・新聞へ掲載し家族へも知ってもらう	3ヶ月
4	35	年2回の防火訓練が出来ていない	年2回以上の防火訓練を行い、災害時の対策強化を行う	・年2回の防火訓練を行うように計画する ・訓練によって職員の火災時の対応がスムーズに出来るようにする ・日常の火災予防につながる点検も実施する	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。